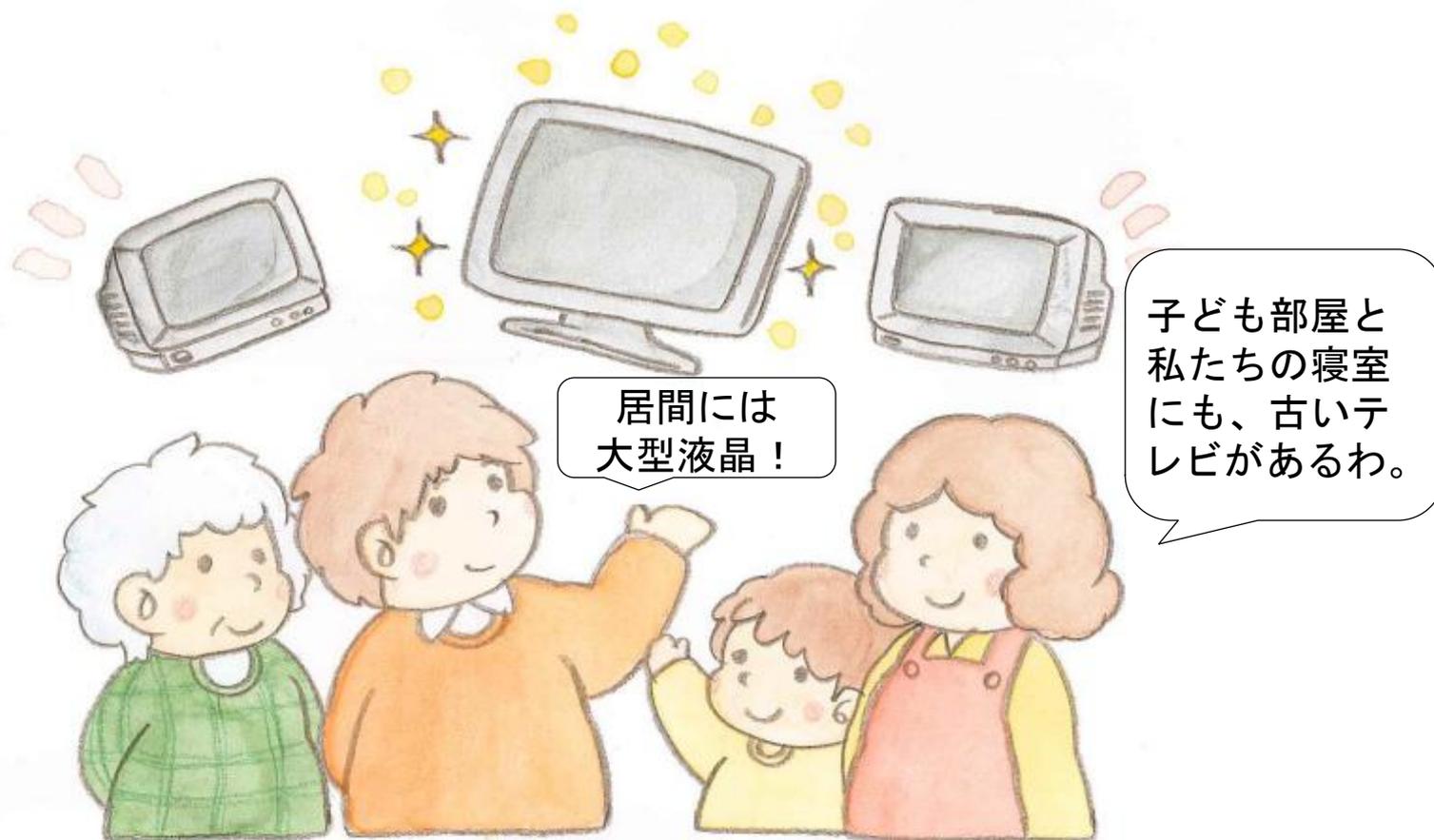


マンガで分かる 公の施設等評価及びあり方方針

限られた財源の中で
皆が幸せになれる施設のあり方を
家庭の中で考えてみました。

今治市役所 企画財政部
企画課 行政経営室

施設をテレビに置き換えて考えてみました



我が家には、居間以外にも、夫婦の部屋、こども部屋にも、テレビがあります。

広域合併により、市内には類似の施設が多くなりました。

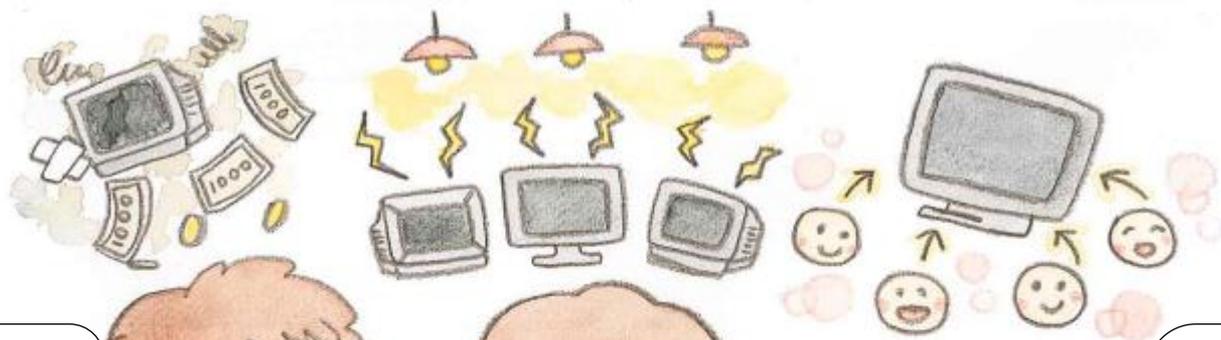
しかし・・・居間にある大型液晶テレビは・・・



しかし、居間にあるテレビは、いつもおばあちゃんが使っています。ほかの皆は、居間でテレビを見ることが少なくなっていました。

近くに同じような施設があるのに、地域の特定の人しか利用していない施設もあり、利用状況に偏りがある場合があります。

皆で話しあって、使いやすいようにシェアできないかな



古いテレビが壊れたら、修理代がたいへんだ。

別々の部屋で見ていると電気代が高いわ。

みんな一緒に仲良く見たいな！

おばあちゃんに独占しているのをやめてもらって、居間の大型テレビを皆でシェアできないでしょうか？
このままだと、電気代や修理代で、家計は限界です。

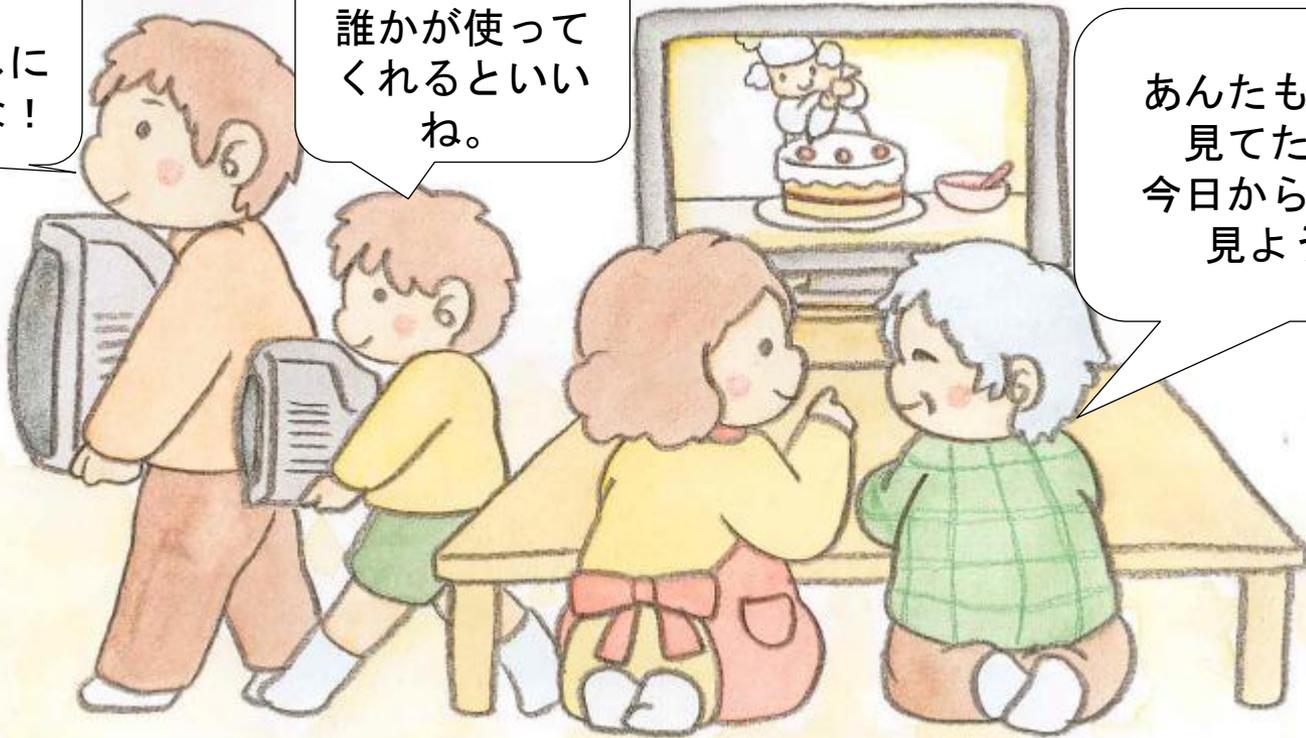
市の財政事情を考えると、すべての施設を維持管理したり、建替えや修繕をしたいする余裕はありません。

家族で使えるものは、話し合って、みんなで使おう！

売って
家計の足しに
しようかな！

このテレビを
誰かが使って
くれるといい
ね。

あんたも同じ番組を
見てたのかい。
今日からは、一緒に
見ようかね！

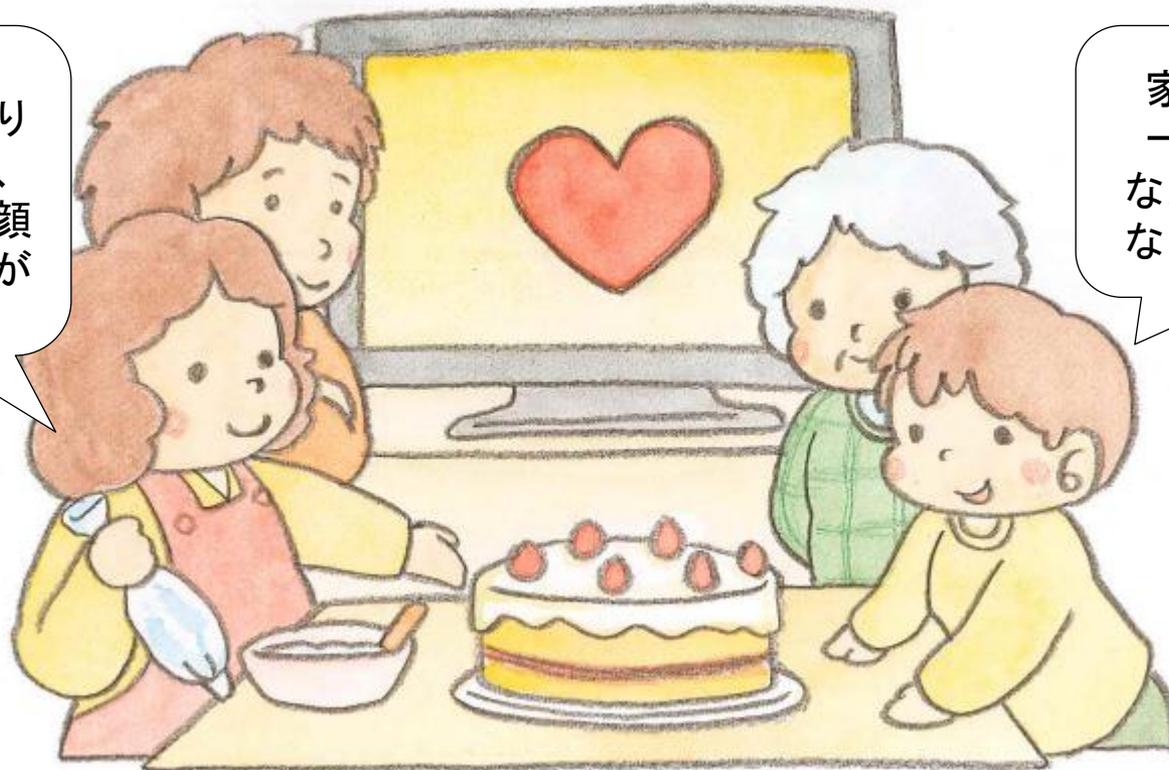


家族で見たい番組が何かを話し合うことで、居間のテレビを皆で使うことができました。厳しい家計を考え、使わなくなったテレビを売ることで、お金をこれから必要になってくる子どもの教育費などに使えるようになりました。

地域の皆さんにとって使いやすい施設を選択し、利用時間などを話し合い、少しずつ譲り合うことで、今ある施設をより有効に使うことができます。
使わなくなった施設は、他に利用したい団体や企業に譲ることで、有効活用ができます。

家族一緒の団らんが広がり、家庭に笑顔が溢れたよ

みんなが
少しずつ譲り
合うことで、
みんなの笑顔
が増えた気が
するわね。



家族みんなが
一緒にいると
なんだか楽しく
なっちゃうね！

皆で使えるものを「譲り合い」共有することで、家計の無駄を見直すことに成功！
家族一緒に過ごす時間も増えることで、互いのコミュニケーションも多くなり、
家族団らんの笑顔の輪が広がりました。

地域の皆さんが、少しずつ譲り合い、一つの施設で利用を分け合うことで、市が負担する
お金を見直し、さらには、より多くの人が集まれる地域のコミュニティ施設となることで、
地域の活性化にもつながります。